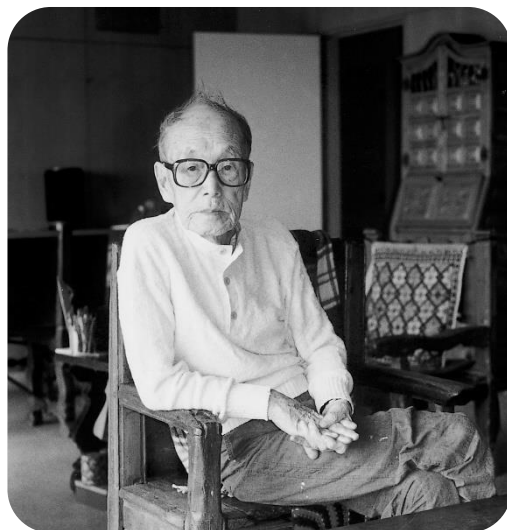


中川一政文集を読む

『近くの顔』②



中川一政の随筆を通読する講座です。

テキストは、令和7年度に引き続き、『近くの顔』（1967年、中央公論美術出版）を取り上げます。

本書は、中川が画の仲間や親しい友人、また家族など、身近な人々について描いた人物記で、亡き先人や友人との交流を綴る同年発行の『遠くの顔』と対をなすものとして編集されました。画家としての確かな眼と真っ直ぐで温かな心が生み出す文章は、同時代を生きる人々の姿を生き生きと浮かび上がらせると同時に、中川自身の芸術論や生き様を垣間見せてくれます。

名作家としても知られる画家が綴る人物記と一緒に読んでみませんか。珠玉の文集から中川一政の世界をご案内します。

開催日時 (予定)	1回目	令和8年	6月20日(土)
	2回目		8月22日(土)
	3回目		10月17日(土)
	4回目		12月19日(土)
	5回目	令和9年	2月20日(土)

- ◆各回とも午前11時から12時まで。
- ◆1回のみ参加も可能です。
- ◆都合により変更の場合があります。
開催日は、当館ウェブサイト、または電話にてご確認ください。

会場 松任中川一政記念美術館 別館（本館で受付後、別館へお越しください。）

テキスト 中川一政『近くの顔』1967年 中央公論美術出版（講座当日、貸し出します。）

内容 『近くの顔』には、石井鶴三、梅原龍三郎、熊谷守一、武者小路実篤ら仲間への思い、ジョルジュ・ルオー、パブロ・ピカソなど同時代を生きる芸術家への眼差し、また、父や妻ら家族への温かな想いなどが達意の文章で綴られています。本書を通読し文章を味わうとともに、その世界を紐解きます。

対象/定員 どなたでも/各回10名程度※「石川県民大学校」教養講座登録（1単位/1回）※前日までにお申し込みください。当日申し込みは、定員に空きがある場合のみ参加可。

受講料 通年受講券 1,800(800)円/5回 又は、1回受講券 400(200)円/1回
受講料には、入館料を含みます。()内は当館友の会会員等の料金です。

案内人 当館学芸員

お申し込み/お問い合わせ先 白山市立松任中川一政記念美術館

〒924-0888 白山市旭町61番地1(松任駅 南口横 徒歩1分)

電話/FAX: 076-275-7532(月曜休館)、e-mail: nakagawakinen@city.hakusan.ishikawa.jp

